

ジョリパット不燃
JQ-200シリーズ
トラバーチン調仕上げ
施工の手引き

平成20年12月作成
平成28年 8月改定

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー技術部
建設樹脂グループ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-500	水性タイプ アクリル系 1液型透明シーラー	18kg石油缶	51.4㎡/缶
主 材	ジョリパット不燃 JQ-200シリーズ 標準色 JQ-200T□□□□ (□…数字) 特注色 JP-200△○○○ (△…英字、○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg缶	約 9㎡/缶
骨 材	JF-3	寒水石(白竜) 3厘	(20kg袋入の場合 約 25㎡)	

・灯 油

<主な施工道具>

- ・ステンレスゴテ
- ・左官刷毛 (JR-76)
- ・ヘッドカットローラー (平面用: ジョリパットローラー JR-26)
(隅 用: ジョリパットローラー JR-27)

<下地調整>

標準下地は、石膏ボード(プラスターボード)又はモルタル金ゴテ押さえ(平滑)とする。

<トラバーチン調仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-500※	18kg
	清 水	18ℓ
塗 布 量	0.07kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

・ ジョリパット無希釈で0.6kg/m ² となるよう 金ゴテにて平滑に塗布する。		
---	--	--

夏期 4時間以上
 冬期 12時間以上
 乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 上塗り

配 合	JQ-200シーズ	20kg
	寒水石 3厘	10kg
	清 水	0.5ℓ
塗 布 量	約2.5kg/m ²	
施工道具	ステンレスゴテ	
施工方法	ステンレスゴテで横方向に平滑に塗布する。	

追いかけて 5分以内

4. パターン付け

・ 左官刷毛(JR-76)をよく水に浸して、塗膜の表面 を叩いて塗膜を隆起させ、パターン付けを行なう (図-1、図-2)。		
---	--	--

追いかけて 5分以内

4. 押さえ (模様)

・ ヘッドカットローラーJR-26 (平面用) や JR-27 (入隅用) を灯油に充分浸してから、ジョリ パット模様の表面をカットローラーが転がるよう軽く 横方向に押さえる。		
---	--	--

<施工のポイント>

○主材塗り

- ・ ステンレスゴテを用いて、コテ波が横方向になるように平滑に塗付する。

○パターン付け

- ・ 主材を塗付した後すぐに左官刷毛（JR-76）を用いて、パターン付けしたい部分の塗膜表面を軽く叩いて塗膜を立たせる（図-1、2）。

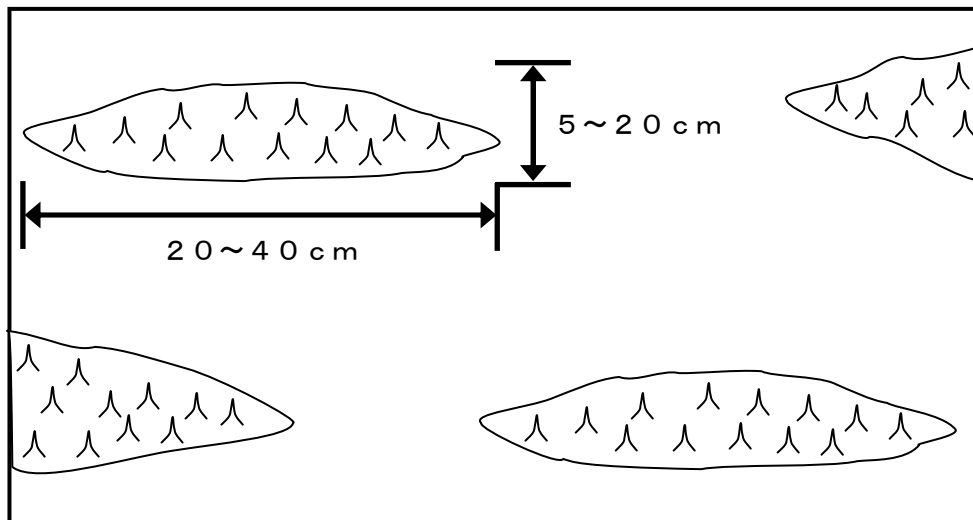


図-1

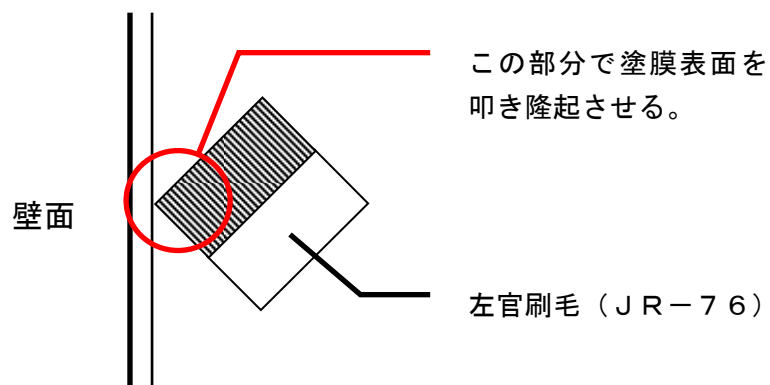


図-2

＜施工の注意事項＞

- ・ 施工場所の気温が5℃以下、湿度85%以上の場合、原則として施工を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、採暖などの養生を行って下さい。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。

以 上